

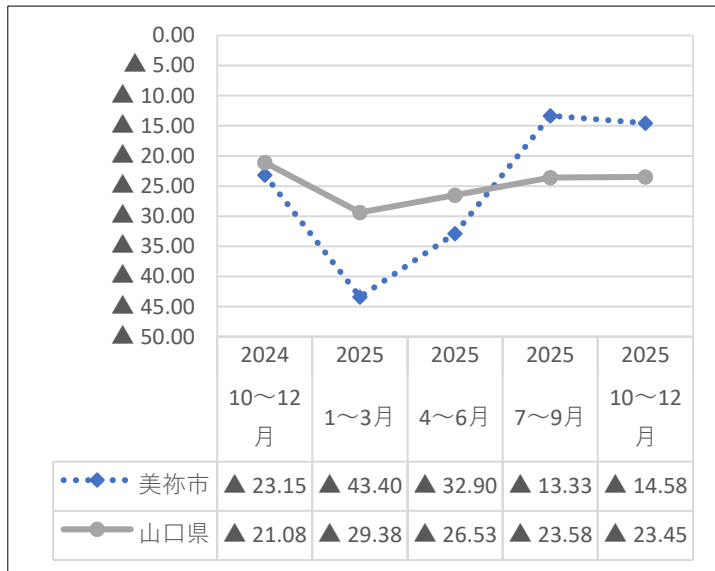
美祢市内景況調査[2025年10-12月期]

1. 概要

- (1) 回答数：美祢市 15 件（業種内訳：製造業 3 建設業 3 小売業 4 サービス業 5）
 山口県 150 件（業種内訳：製造業 29 建設業 29 小売業 42 サービス業 50）
 全国 7909 件（業種内訳：製造業 1598 建設業 1225 小売業 2164 サービス業 2922）
- (2) D I（ディー・アイ）：業況や売上、資金繰りなどの各種判断を指数化したものである。各項目について「増加・上昇・好転」の割合から「減少・低下・悪化」の割合を差し引いた値で表している。

2. 業況 D I

[全業種]



美祢市の 2025 年 10~12 月期における業況 D I 値は▲14.58 となり、依然としてマイナス圏にとどまる結果となった。前年同期比では+8.57 と改善がみられ、前期比では▲1.25 とわずかに低下したものの、大きな悪化には至っていない。特に、マイナス幅は前期(7~9 月期)と比較して縮小しており、全体としては回復基調を維持しているといえる。

業種別にみると、**製造業(+33.30)**および**サービス業(+20.00)**は前期から上昇に転じ、景況感の改善が鮮明となった。これに対し、**建設業(▲33.30)**と**小売業(▲25.00)**は引き続き厳しい状況にあり、前年同期比でも下降傾向がみられる結果となった。

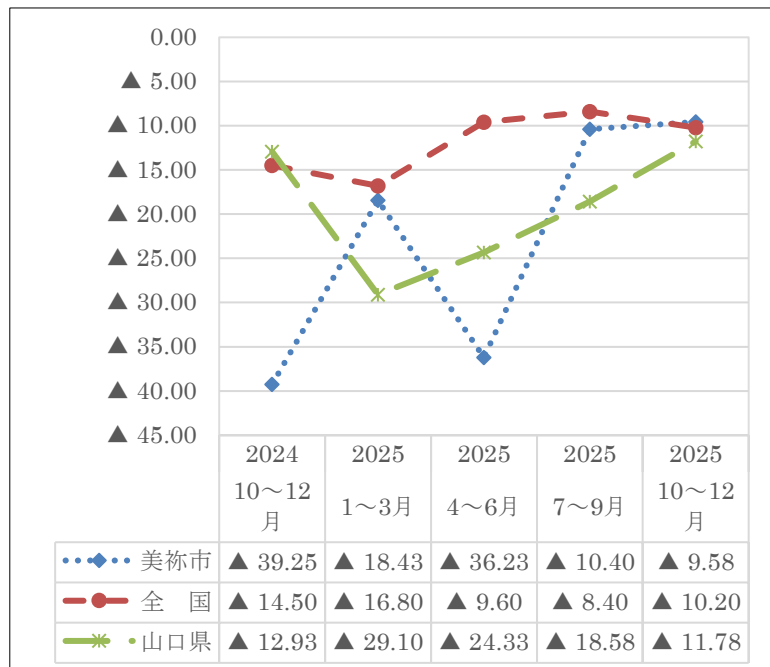
総じて当期は、業種間でばらつきがあるものの、**製造業**および**サービス業**の回復が全体を下支えし、景況感には持ち直しの動きがみられる**四半期**となった。依然としてマイナス水準にあることから、先行きには慎重な見方が必要であるが、需要の回復や価格転嫁の進展が継続すれば、今後さらなる改善が期待される。

[業種別]

年 月	D・I(美祢市)				
	2024年 10~12月	2025年 1~3月	2025年 4~6月	2025年 7~9月	2025年 10~12月
製造業	▲ 42.80	▲ 57.10	▲ 66.60	▲ 33.30	0.00
建設業	▲ 16.60	▲ 16.60	0.00	0.00	▲ 33.30
小売業	▲ 16.60	▲ 66.60	▲ 25.00	0.00	▲ 25.00
サービス業	▲ 16.60	▲ 33.30	▲ 40.00	▲ 20.00	0.00
美祢市	▲ 23.15	▲ 43.40	▲ 32.90	▲ 13.33	▲ 14.58
山口県	▲ 21.08	▲ 29.38	▲ 26.53	▲ 23.58	▲ 23.45

2. 売上DI

[全業種]



美祢市の2025年10~12月期における売上DI値は▲9.58となり、依然としてマイナス水準にとどまる結果となった。前年同期比では+29.67、前期比でも+0.82と改善が続いており、マイナス幅の縮小が進むなど、売上面における景況感は持ち直しの動きがみられる。

業種別にみると、**製造業(+33.30)**および**サービス業(+20.00)**は前期から上昇に転じた一方、**小売業(▲50.00)**は下降し、建設業は横ばいとなった。業種間で差はあるものの、複数業種で改善がみられたことから、売上面でも回復の動きが広がりつつあるといえる。

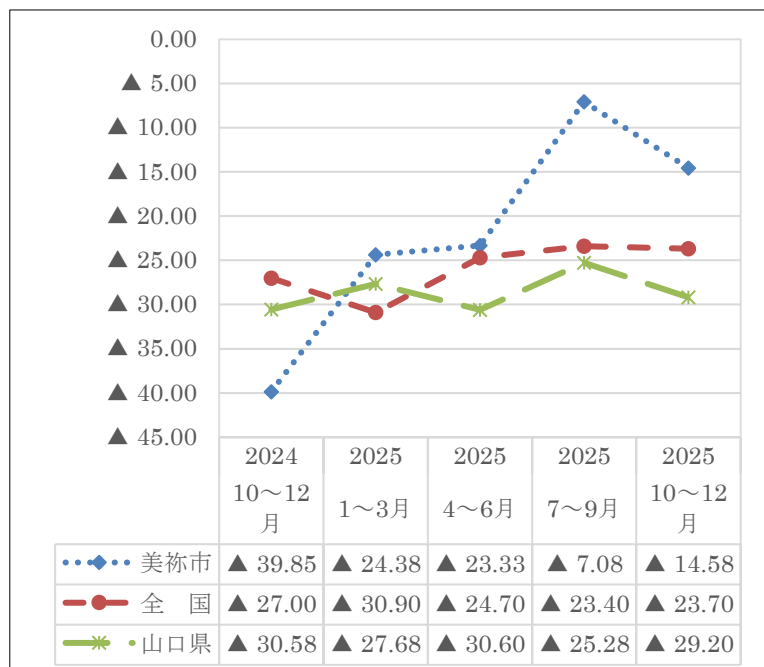
総じて当期は、依然として厳しさを残しながらも、売上DI値は改善傾向を示す結果となった。今後も需要動向や価格転嫁の状況を注視しつつ、市内企業の売上環境がさらに回復していくことが期待される。

[業種別]

年 月	D・I(美祢市)				
	2024年	2024年	2025年	2025年	2025年
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
製造業	▲ 57.10	▲ 57.10	▲ 66.60	▲ 33.30	0.00
建設業	▲ 33.30	0.00	▲ 33.30	▲ 33.30	▲ 33.30
小売業	▲ 50.00	▲ 16.60	▲ 25.00	25.00	▲ 25.00
サービス業	▲ 16.60	0.00	▲ 20.00	0.00	20.00
美祢市	▲ 39.25	▲ 18.43	▲ 36.23	▲ 10.40	▲ 9.58
山口県	▲ 12.93	▲ 29.10	▲ 24.33	▲ 18.58	▲ 11.78
全 国	▲ 14.50	▲ 16.80	▲ 9.60	▲ 8.40	▲ 10.20

4. 採算（経常利益）D I

[全業種]



美祢市の2025年10～12月期における採算DI値は▲14.58となり、依然としてマイナス水準が続いている。前年同期比では+25.27と大きく改善している一方、前期比では▲7.50と低下しており、売上回復の動きに対して採算面の改善が追いついていない状況がうかがえる。コスト負担の影響などにより、収益確保に苦慮している事業者も多いと考えられる。

業種別では、**製造業(+33.30)**および**サービス業(+20.00)**が上昇し、一定の採算改善がみられる一方、**建設業(▲33.30)**と**小売業(▲50.00)**は低下しており、特に**コスト増や需要の弱さの影響を受けやすい業種で厳しさが残る結果**となった。

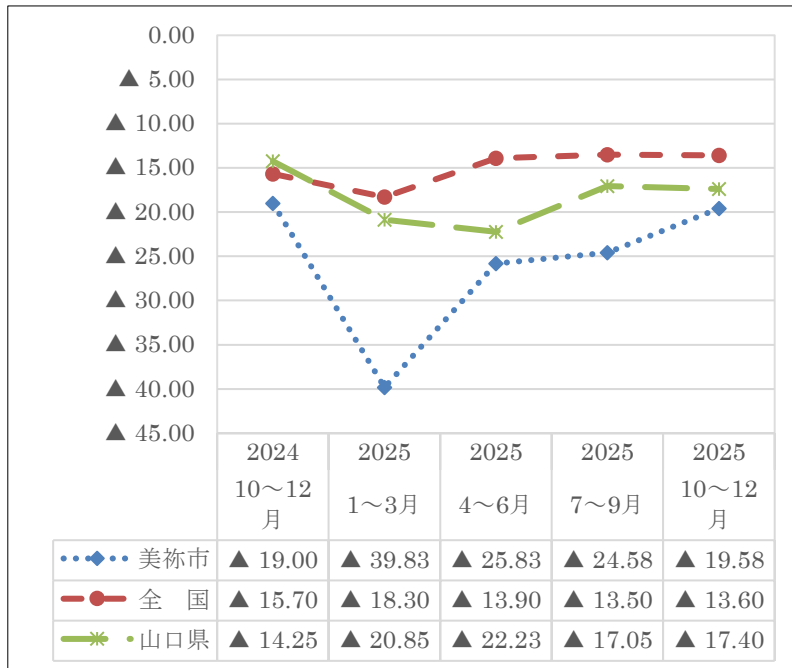
総じて当期は、売上面での持ち直しがみられる中でも、採算面ではその効果が十分に波及していない状況が示された四半期であった。今後は、**価格転嫁の進展やコスト環境の改善が採算回復の鍵**となると考えられ、これらの動向を注視していく必要がある。

[業種別]

年 月	D・I(美祢市)				
	2024年 10～12月	2024年 1～3月	2025年 4～6月	2025年 7～9月	2025年 10～12月
製造業	▲ 42.80	▲ 14.20	▲ 66.60	▲ 33.30	0.00
建設業	▲ 33.30	0.00	33.30	0.00	▲ 33.30
小売業	▲ 33.30	▲ 50.00	0.00	25.00	▲ 25.00
サービス業	▲ 50.00	▲ 33.30	▲ 60.00	▲ 20.00	0.00
美祢市	▲ 39.85	▲ 24.38	▲ 23.33	▲ 7.08	▲ 14.58
山口県	▲ 30.58	▲ 27.68	▲ 30.60	▲ 25.28	▲ 29.20
全 国	▲ 27.00	▲ 30.90	▲ 24.70	▲ 23.40	▲ 23.70

5. 資金繰りDI

[全業種]



2025年10~12月期の美祢市における資金繰りDI値は▲19.58と、依然として厳しい水準にあるものの、前期比+5.00と改善が見られ、資金繰り環境は底打ちの兆しがうかがえる。一方、前年同期比では▲0.58とほぼ横ばいであり、本格的な回復には至っていない。

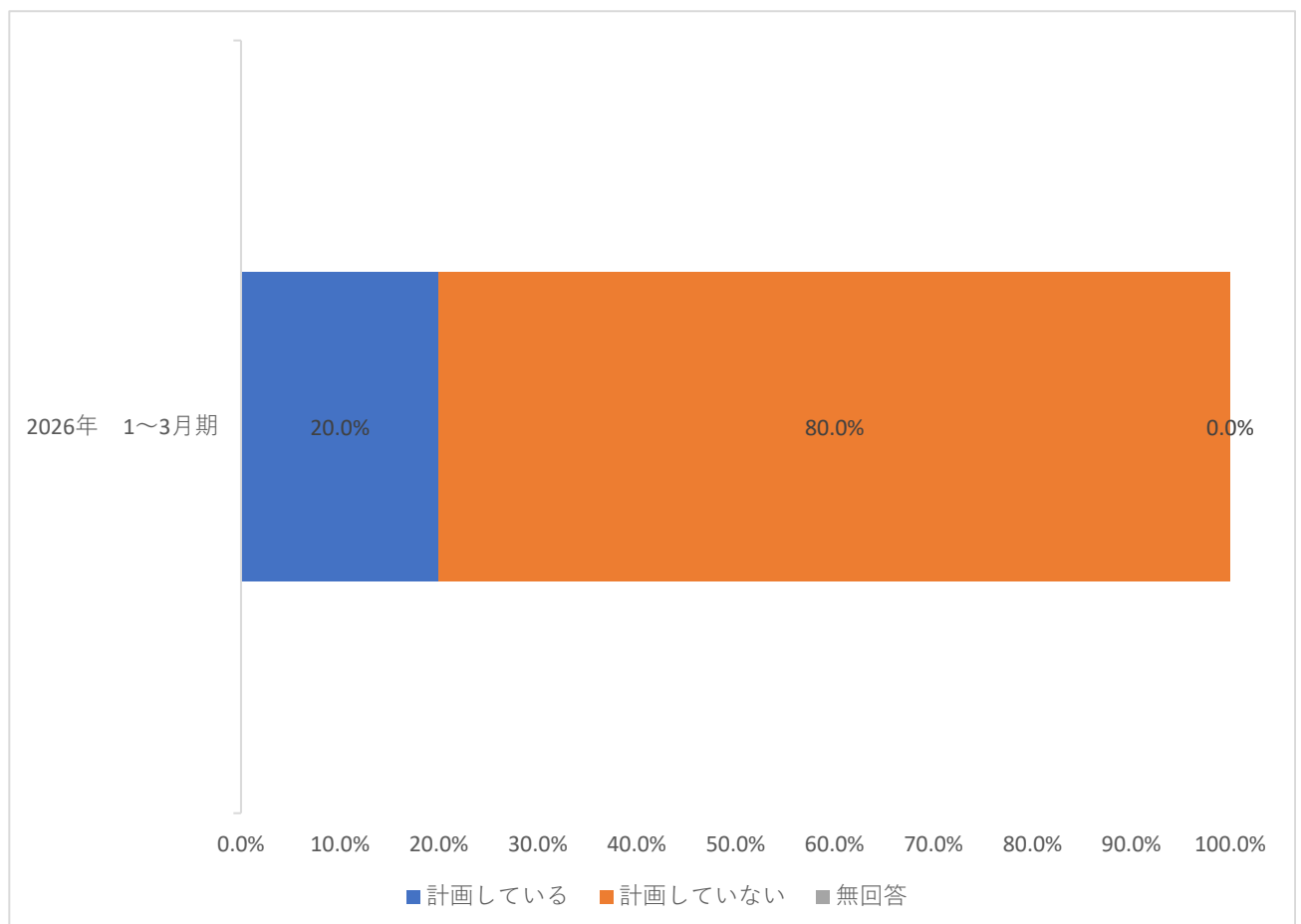
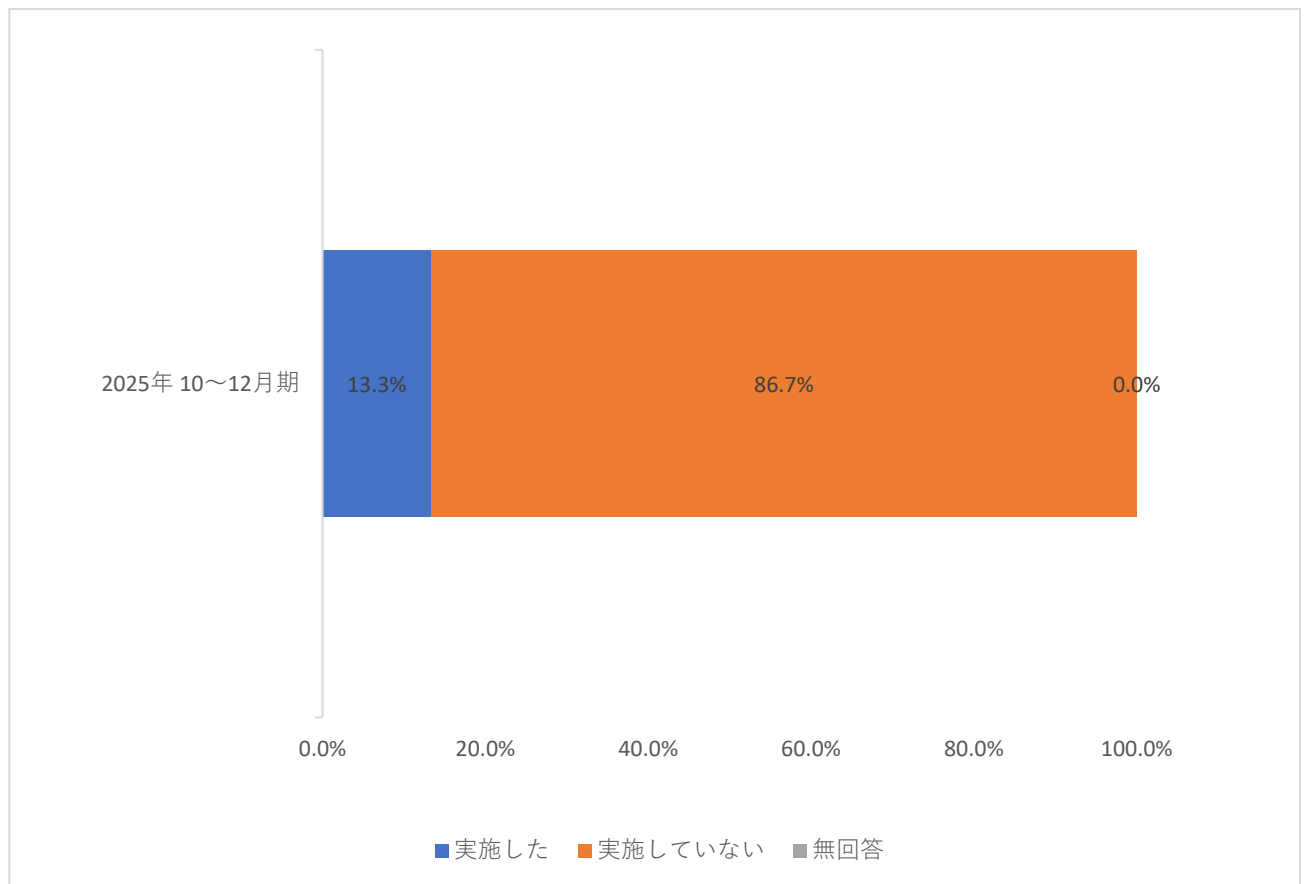
業種別では、**製造業(+33.30)**および**サービス業(+20.00)**が大幅に改善しており、**需要の持ち直しや価格転嫁の進展により資金繰りの改善が進んだ可能性がある**。一方、**建設業(▲33.30)**は大きく悪化しており、**資材価格の高止まりや人手不足によるコスト増加が資金繰りを圧迫していると考えられる**。**小売業(±0.00)**は横ばいで推移しており、**消費動向の停滞により回復の動きが鈍い状況が続いている**。

総じて、資金繰りは依然厳しいものの、直近では**持ち直しの動きが見られ、回復初期の段階に入りつつあると考えられる**。

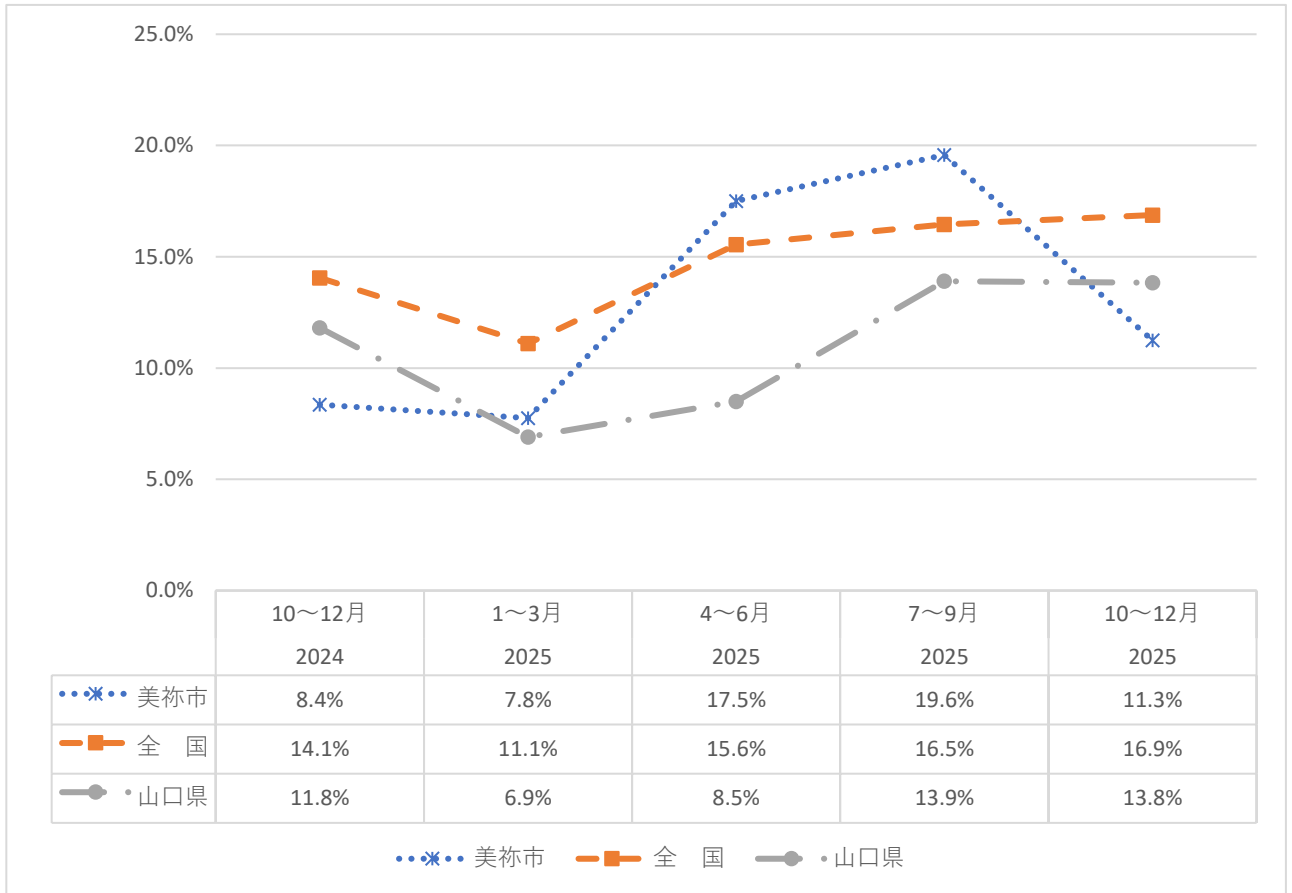
[業種別]

年 月	D・I(美祢市)				
	2024年	2024年	2025年	2025年	2025年
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
製造業	▲ 42.80	▲ 42.80	▲ 33.30	▲ 33.30	0.00
建設業	▲ 16.60	▲ 16.60	0.00	0.00	▲ 33.30
小売業	▲ 16.60	▲ 66.60	▲ 50.00	▲ 25.00	▲ 25.00
サービス業	0.00	▲ 33.30	▲ 20.00	▲ 40.00	▲ 20.00
美祢市	▲ 19.00	▲ 39.83	▲ 25.83	▲ 24.58	▲ 19.58
山口県	▲ 14.25	▲ 20.85	▲ 22.23	▲ 17.05	▲ 17.40
全国	▲ 15.70	▲ 18.30	▲ 13.90	▲ 13.50	▲ 13.60

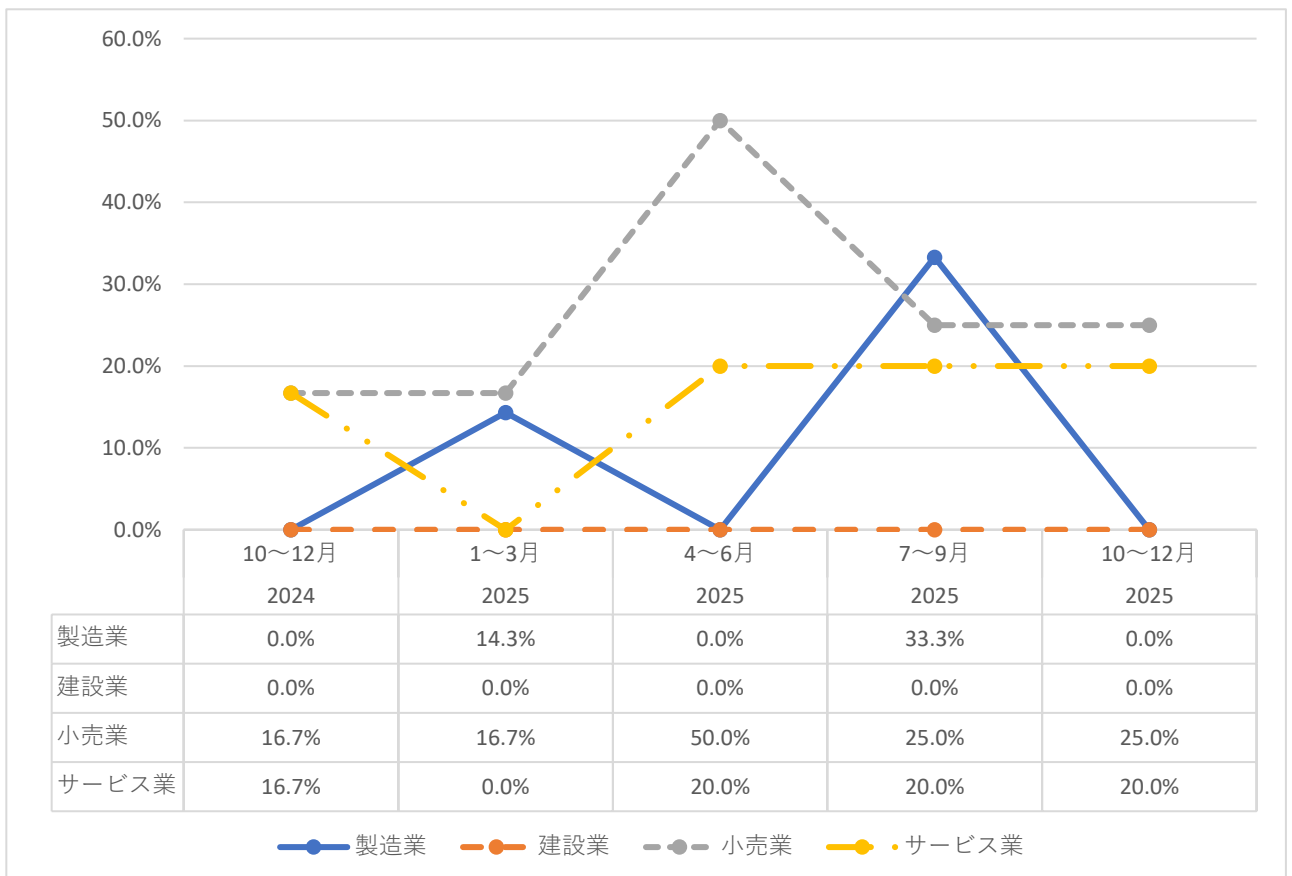
6. 設備投資 [全業種]



[全業種]

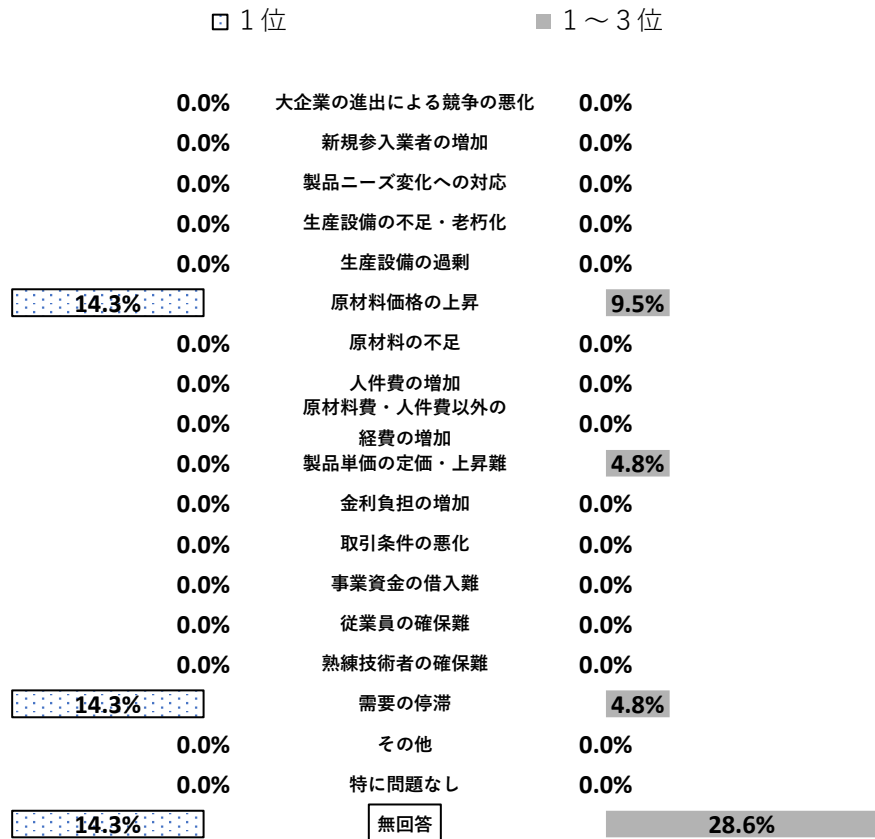


[業種別]

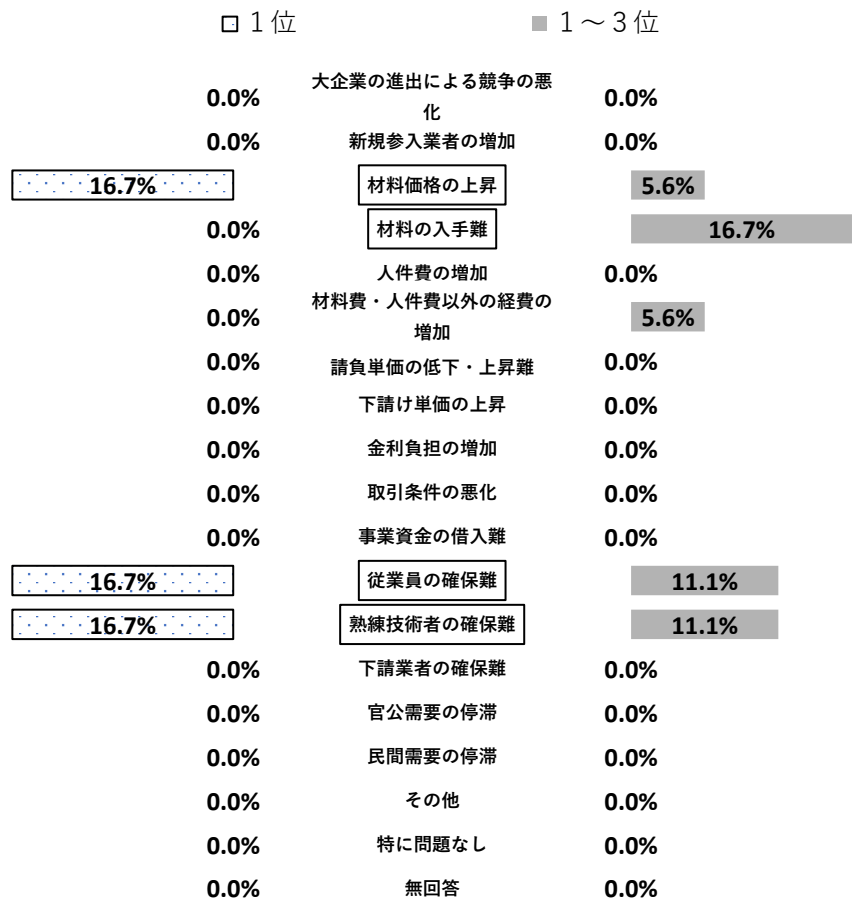


7. 経営上の問題点 ※□: 1位の項目

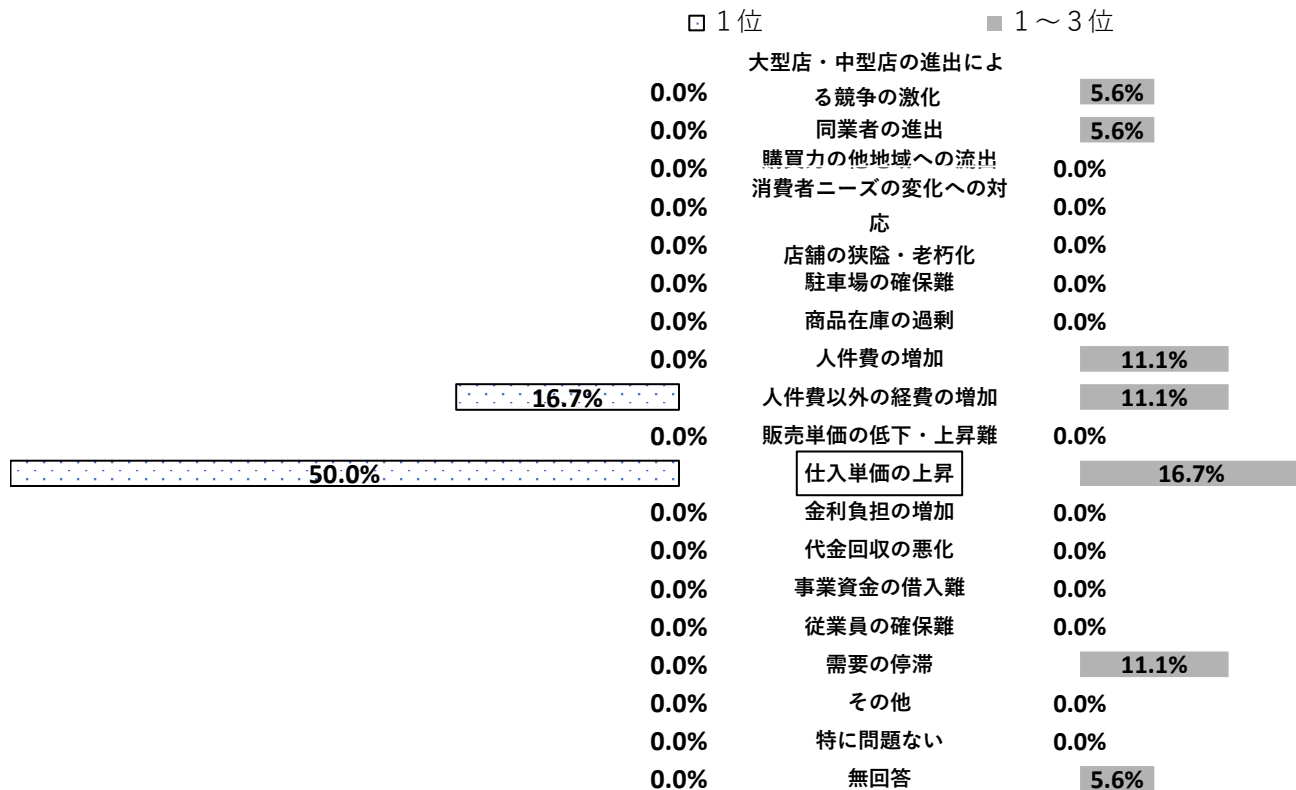
(1) 製造業



(2) 建設業



(3)小売業



(4)サービス業

